

松本市内

(第3種郵便物認可)

# 詐欺被害予防 寸劇で学ぶ

## 沢村で高齢者が勉強会

カフェの運営を支援した。北原さんは「特  
する市民グループ・松  
本政経塾代表の北原修  
化する。互いに注意し  
さん(45)が、松本警  
て被害を防いでほし  
察署の協力を得て台本  
い」と呼び掛けてい  
を作り、勉強会を企画  
た。(片岡 望)

松本市沢村3のお年 を防ぐ勉強会が初めて

寄りの寄り合い場「シ 開かれた。犯人と被害  
ルバーカフェ」で29 者の実際のやりとりを  
日、言葉巧みにお年寄 参考にして作られた寸  
りなどから現金をだま 劇を参加者が自分たち  
し取る特殊詐欺の被害 で演じ、手口の巧妙さ

を体感した。

その場で犯人役と被 害者役に分かれ、台本  
を読みながら「オレオ  
レ詐欺」などを題材に  
した劇を進めた。息子  
をかたる犯人が「会社  
の金を使いこんだ」と  
父親に電話で助けを求  
めるやりとりでは「22  
万円は何とか工面する  
から、残りの98万円を  
何とかしてくれ」「も  
う1回だけ助けてほし  
い」といった親の温情  
につけこむ犯人の巧妙  
なせりふに、参加者は  
「勉強になる」と驚い  
ていた。松本市本庄1  
の高橋幸子さん(67)

は「絶対に自分は大丈  
夫と思っていたが、詳  
しい手口を知り不安に  
なった」と話してい  
た。



寸劇を通して、巧妙な手口の特  
殊詐欺について学ぶ参加者たち